

市報 とよかまち

市報

1/10 №.495
1998年・平成10年

■発行/十日町市役所
〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4635
Email tokamaci@nsv1.tiara.or.jp
URL http://www.tiara.or.jp/~tokamaci
■編集/全国人事業広報広聴係

- ▶特集 新長期発展計画 — 2~9
- ▶大好き十日町会の活動 — 10・11
- ▶遺跡発掘調査報告 — 12・13
- ▶市民のページ — 14・15
- ▶スポーツNEWS — 16・17
- ▶お知らせ・インフォメーション — 18・19



やさしさと ふれあいに満ちた 活力あふれる都市

雪ときもののまち ふれあいのまち

新十日町市長期発展計画・基本計画



十日町市長

本田欣二郎

新年明けましておめでとうございます。

私は、「市民こそがまちづくりの主役であり、同時に市民参加こそが、まちづくりの要である」と常々職員に話しています。市民の皆さんと私たち行政が、知恵を出し合い、協力し合うことによって、今年一年が、皆さんにとつて、また十日町市全体にとつて、明るく輝く年になることを願っています。

ご承知のように、社会経済情勢はバブル経済の破綻を契機とした産業の空洞化が続く一方、情報化、国際化、高齢化、少子化、そして物質的な豊かさから心の豊かさへの価値観の変化など、新しい時代の流れへの的確な対応が求められています。一方、当市においては一昨年10月の当間高原リゾート「ベルナティオ」のオープン、昨年3月の「ほくほく線」の開通を契機に、外部から大勢の人たちを呼び込むことにより十日町市を元気にすべく、「交流」人口を増やそうという新たなまちづくりを目指しています。

こうした状況を踏まえ、足腰の強いまちづくりを実現させるため、『市民の願い』を基本理念に、「やさしさと ふれあいに満ちた 活力あふれる都市（まち）……雪ときもののまち ふれあいのまち」を将来の都市像とした『新十日町市長期発展計画・基本構想』を昨年5月に策定しました。また12月には、基本構想を実現するための具体的な方策を明らかにした「基本計画」を策定しました。

年頭にあたり、基本計画の主要な部分を説明させていただきます。この計画は平成10年度をスタートとし、19年度までの10か年（前期計画／10～14年度、後期計画／15～19年度）を見据えた計画で、次の6本の基本目標ごとに施策を表しています。

- ①自然と調和した魅力ある都市基盤づくり
- ②活力に満ちた未来を拓く（ひらく）産業づくり
- ③豊かな心と創造性に富む人づくり
- ④安らぎのある快適な生活環境づくり
- ⑤健やかでやさしさにあふれた福祉社会づくり
- ⑥ふれあいが織りなす交流ネットワークづくり

この計画には、市民の皆さんの協力なくしては実現できない事業も多くあります。また、国県の動きや財源の問題などもあり、年度別に優先順位をつけ、常に見直しを行いながら進めていかなければなりません。3ページから9ページをお読みいただき、そしてまた、大勢の皆さんからご意見等をお聞かせいただければと考えています。

1 自然と調和した魅力ある 都市基盤づくり

① 社会生活を支える交通網の整備

① 道路交通網の整備

広域的な道路体系の整備をするため、県が進めている「広域道路網グランドデザイン」の策定と連携し、道路網の計画を策定します。地域高規格道路（上越魚沼地域振興快速道路）は沿線市町村と連携して、全線整備区間への昇格と早期完成に向けた取り組みをします。また、整備区間になった十日町・六日町間は早期完成に向けた取り組みを強化します。さらに、日本海地域の拠点都市新潟市と長野・中京地域を連絡するため、関越自動車道と上信越自動車道を結ぶ地域高規格道路の事業化を進めます。

国道については117号の歩道の整備、危険箇所の改善、253号の十日町橋の整備などを行います。県道については広域的な利用、集落と市街地を結ぶ幹線道路の整備を進めるとともに、主要地方道への昇格に努めます。

また、市道については都市計画道路の整備、雪に強い道路整備の推進と合わせ、景観に配慮した整備を進めます。さらに、高齢者や障害者など歩行者の安全確保を一層進めるため、通学路や公共施設、日常の買い物などで歩行者の多い危険箇所を中心に歩道の整備を進めます。

② 公共交通機関の充実

JR飯山線、ほくほく線の輸送力の強化、観光列車の増設や利用客の利便性の向上に努めます。

また、山間地住民の足の確保や市街地

の利便性を図るため、廃止路線代替バス運行の継続や、市内の公共施設などを循環する市内バスを運行します。さらに、新潟への高速バスは運行時間帯や経路などの改善を関係機関に働きかけます。

① 魅力あふれる都市基盤の整備

① 美しいまち並み整備

魅力あるまちづくりを進める指針として、都市計画マスタープランの推進に努めます。中心商店街の活性化を目指すため、商業基盤施設を中心とした都市機能の整備を進めます。

また、駅西側は文教施設などを中心に良好な居住環境をつくるため、土地区画整理事業を推進します。

農村地域については、地域の資源を生かした整備を進めるとともに、生活環境の向上に努めます。

さらに、十日町らしいまち並み景観を整備するために、景観形成ガイドラインの策定を行います。

② 憩いの公園・緑地の整備

市の総合的な緑化を進めるため、緑の基本計画を策定します。

総合公園については、事業着手以来相応の期間も経過していることから、計画の見直しと、早期の完成を目指します。

また、市街地の緑のネットワーク化を図るため、緑道の整備を進めます。さらに、既存公園の再整備や空き地の利用、境内地などの活用を進め、災害時の緊急避難場所としても利用します。

③ うるおいのある水環境整備

長期的に安定した水の供給を行うため、地下水の利用適正化に努めるとともに、

総合的な水需給計画を策定します。

建設省と連携して妻有大橋を中心とした範囲に、市民が川と親しむことのできる信濃川水辺空間の整備を行います。

また、信濃川をよみがえらせる会などの市民運動を全市的に盛り上げ、流量確保に努めます。さらに、堤防の未改修区間の整備、生き物が息ししやすい環境への配慮を行います。

① 土地利用計画の策定

都市計画法や農振法、農地法、森林法などの個別法によって策定されている計画を、総合的に調整するための土地利用計画を策定します。

② 計画的な土地利用のために

都市計画マスタープランに基づき、市街地形成を促進するための用途地域の見直しを行います。また、土地の効率的な利用と適正な農業振興地域を整備するため、農業振興地域整備計画の全市的な見直しを行います。

森林については、緑豊かな魅力ある空間をつくるため、環境に配慮した開発と保全に努めます。

また、国土調査事業の再開に向けた調査・検討や、土地利用状況の把握をするうえで重要な管内地図の全面見直しと整備を行います。

2 活力に満ち 未来を拓く産業づくり

① 近代化による新しい農林業の振興

効率的で安定した農業を推進するため、大型機械の導入が可能なほ場の整備や、

農道の整備を進めます。また、農地の荒廃防止や優良農用地の確保、農地の流動化に努めます。

② 農業経営の強化

経営面では後継者不足が大きな課題になっていきます。そこで、新規就農者の受け入れや地域リーダーの育成、生産組織の育成などを行います。また、通年営業や複合経営の推進、経営規模の拡大、機械や施設の利用などにより、所得の向上を目指します。

雪を利用した出荷調整による有利販売、有機無（低）農薬農法やバイオテクノロジーの活用など、新技術を導入します。

また、基幹作物である魚沼産コシヒカリ、アスパラガスやネギなどの畑作物などについては、高品質化、消費者ニーズへの対応を進めます。さらに、最近急成長している施設きのこから出る廃オガや籾がら、農村集落排水事業による汚泥などを一元処理し、堆肥として活用するための堆肥センターを設置します。

米の生産調整については、農業生産の継続的な維持発展のために重要であり、今後も集落ぐるみの転作組合で行う「とも補償」の体制づくりを進めます。

③ 林業の振興

計画的な保育・造林による産地化と、間伐材を活用した林業の振興を図ります。また、計画的な林道整備を行うとともに、林業者の所得の向上と安定経営を図るため、きのこ類や山菜加工など、特用林産物の振興を図ります。

さらに、森林の持つ自然環境を生かし、スキー場やキャンプ場、森林公園などの利用を推進します。

④ 中山間地域の活性化

中山間地域は平場と比較して、厳しい自然条件の中で農業経営に取り組んでいます。中山間地域の活性化には生産基盤の整備や生活環境の整備とともに、都市との交流なども必要です。

そこで、ほ場整備の推進による優良農地の確保、環境整備による定住条件の改善を進めます。また、体験交流施設、観光農園、グリーンツーリズムの推進による都市との交流を推進します。

〈活力と創造性のある工業の振興〉

① 地場産業の振興と高度化
地場産業である織物業の振興を図るため、クロス10周辺に織物関連の工房を集めた「匠の里」の建設を進めます。また、消費者ニーズに合った流通形態の構築や、「きものフライデー」など着物を着る機会をつくり、着物を身近に感じることができるよう環境づくりを進めます。

さらに、新商品の開発や高度な技術力・アイデアを生かした新分野への進出を図るとともに、そのための技術研修に力を注ぎます。

② 新産業の創出

国・県などの補助制度の活用や、市の企業誘致制度の拡大などにより、ベンチャー企業への各種支援を行います。

また、企業誘致を進めるため、工場適地調査を行い工業団地などの造成を進めます。さらに、新たな産業創出を図るため、織物業や情報産業などの異業種間交流を促進します。

〈活気に満ちた商業の振興〉

① 商店街の整備

中心商店街については、イベントなど

ソフト事業の展開によりにぎわいをつくり出すとともに、アーケードの整備や交流施設など、商業拠点施設の整備を進めます。また、周辺商店街については消費者と結び付きの強い、利便性の高い商店街づくりを進めます。

② 経営基盤の強化

商店街組織の強化、リーダーや後継者の育成などにより、経営基盤の強化に努めます。また、経営指導や従業員の労働条件の改善などを促進します。

〈雇用の安定と人材の確保〉

① 雇用の安定と環境の充実
多様な業種の立地促進や新規学卒就職者の確保、Uターン登録の推進などにより人材の確保を行います。

また、労働条件の改善を行うことにより魅力ある職場環境づくりを行うとともに、勤労者の住宅確保、福祉施設の機能充実を図るための勤労者福祉サービスセンターの設置を目指します。

② 人材の育成と確保

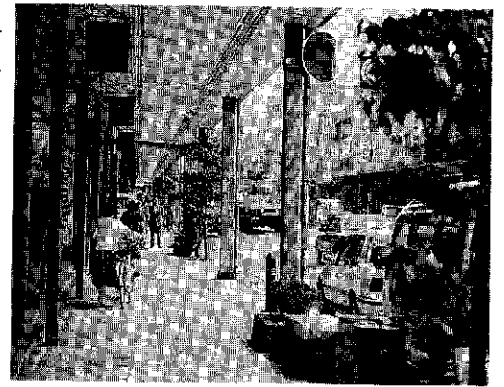
クロス10や織物工業協同組合などを中心とした技術研修の充実を図るとともに、産業の高度化やハイテク化に対応できる人材を育成・確保するため、十日町テクノスクールや素材応用技術支援センターの充実強化を働きかけます。また、高齢者や女性、障害者の就業機会の拡大と、働きやすい環境づくりを図ります。

3 豊かな心と創造性に富む人づくり

〈学校教育の充実〉

① 幼児教育の充実

家庭や地域での幼児教育の充実を図る



ため、社会教育や保健福祉分野における幼児の学習機会を拡充するとともに、親子のふれあいの機会を充実します。

また、小学校教育との連続性をスムーズにするため、幼稚園、保育所、小学校、家庭、地域との相互理解と連携強化を図ります。

② 小・中学校教育の充実

児童・生徒の減少が進む複式学級や小規模化が進んでいるため、地域住民の合意を得ながら学校の統廃合を計画的に進め、学校規模の適正化を図ります。

施設整備の面では、水沢小学校の校舎増築と屋内体育館の建設、老朽化が進んだ学校の大規模改修などを行います。また、学校生活に適應できない（いじめや登校拒否）児童・生徒を学校に復帰させるため、いきいきスクールや体験的教育活動の充実が努めます。

さらに、国際社会に対応できる資質を養うため、国際理解教育の充実を図るとともに、情報活用能力を育成するため教育用パソコンの計画的な整備を進めます。中学校の学校給食については、前期計画の中で完全実施します。

前期計画の主な事業

(平成10年度～14年度)

自然と調和した魅力ある都市基盤づくり

- ・社会生活を支える交通網の整備
- ・道路網計画の策定
- ・上越魚沼地域振興快速道路の整備促進
- ・国道117号歩道整備
- ・国道203号吉田トンネル整備
- ・主要地方道十日町当間塩沢線

大沢山トンネル整備

- ・主要地方道大和焼野線道路改良
- ・主要地方道十日町川西線道路改良
- ・主要地方道十日町塩沢線道路改良
- ・市道高山太子堂線道路改良
- ・市道新光寺北原線道路改良
- ・市道幸町小黒沢線歩道整備
- ・市道高山城之古線歩道整備
- ・市道川治昭和町線道路改良
- ・市道高山城之古線塚原橋梁整備
- ・(仮)高山水沢線道路改良調査計画
- ・市道生活関連道路整備
- ・市内循環バスの運行(検討)

〈魅力あふれる都市基盤の整備〉

- ・駅西土地区画整理事業
- ・西本町土地区画整理事業
- ・景観形成ガイドライン策定
- ・緑の基本計画策定
- ・総合公園の整備(園路・芝生ほか)
- ・緑道の整備(自歩道整備・植栽ほか)
- ・大井田農村公園整備
- ・総合的な水需給計画の策定
- ・信濃川水辺空間整備
- ・計画的な土地利用の推進
- ・土地利用計画の策定

活気に満ち

未来を拓く産業づくり

- ・近代化による新しい農林業の振興
- ・ほ場整備事業
- ・(四日町中条、下条地区ほか)
- ・中山間地域総合整備事業等
- ・(中条高原、下条高原地区ほか)
- ・広域営農団地農道整備

③高等学校・高等教育の充実

年々高まる教育費の保護者負担の軽減と、優秀な人材の地元定着を図るため、奨学金制度を充実するとともに、公立高校の施設の開放に努めます。

また、高等教育機関の設立・誘致については、協議会を中心に設立・誘致に向けての具体的な調査を行うとともに、体制づくりと財政基盤の確立に努めます。

④社会教育の充実

①生涯学習推進体制の整備

市民の多様化した学習意欲に応えた生涯学習社会を実現するため、行政内部の推進体制の整備を図るとともに、民間との連携・協力を強化します。また、活動の指針となる生涯学習推進基本計画を市民参加のもとに作成します。

②学習の場の整備

少年期・青年期・成人期・高齢期という各年代層に応じた学級・講座の開設と、女性問題や家庭教育の面からの学習機会の提供を行います。また、情報館では豊富な資料とネットワークを生かし、図書館活動、視聴覚センター活動、歴史資料や地域生活情報の提供など、生涯学習活

動と地域情報の受発信をします。

施設整備の面では、公民館などの既存施設の整備と、空き教室の有効利用を検討します。

③自主参加活動の奨励

学習をより深め、自主活動を促進するため、団体・グループなどの育成を行います。また、学校や地域などと連携して、ボランティア活動を体験する機会や学習する機会を拡大します。

地域に誇りと愛着を持てるよう、地域活動や伝統行事などのコミュニティ活動を支援し、積極的な参加を促進します。

④青少年の健全育成

社会環境の悪化や非行の低年齢化、さまざまな悩みを持つ青少年の増加に対応するため、少年補導委員活動と相談業務を充実します。また、青少年の地域活動やボランティア活動への参加を促進するとともに、子供会の育成やリーダーの養成を行います。

〈芸術・文化の振興〉

①芸術・文化活動の奨励

優れた音楽や舞台芸術、美術作品などの鑑賞の機会をつくるとともに、市民音楽祭、美術展、演劇祭りなど芸術活動の活性化を図るための機会を充実します。また、文化協会連合会の育成や有能な指導者の招へいによる、地元指導者の育成なども行います。

施設整備の面では、市民会館ホールの整備、文化会館・美術館などの建設を、後期計画の中で検討します。

②文化財の保護と活用

悠久の昔に開花した火焰土器や縄文時代の編布の技術を受け継ぐ越後アンギン

を郷土の宝、地域の誇りとして保護活用するとともに、広く国内外に情報発信し、地域の活性化につなげます。

また、火焰土器を中核に据えた火焰の都構想の実現に向け、計画的に施設の整備を行います。

〈スポーツの振興〉

①スポーツ活動の推進

各種スポーツ教室の充実、レクリエーションスポーツの振興とニュースポーツの普及に努め、スポーツ活動による健康と体力づくりを推進します。また、学校週5日制への対応として、少年スポーツクラブを育成します。

競技スポーツの向上では、ジュニア期からの一貫した指導体制の確立と、優秀なコーチなどの招へいを行います。

②スポーツ施設の整備

既存施設の改修・改善、笹山陸上競技場の改修、サブグラウンドの整備、吉田クロスカントリースキー施設の整備を進めます。

また、施設の効率的な運営や活性化を図るため、外部委託を含めた管理運営体制を整備します。

4 安らぎのある 快適な生活環境づくり

〈豊かな生活環境の整備〉

①上水道の整備

配水管網など上水道施設の効率的な整備を図るため、道路改良や下水道事業に合わせた配水管の布設などを行います。また、水資源の確保に努めながら、洪水・震災対策などに配慮した、第4期拡張事業を行います。

・農村総合整備事業(十三町・西南部地区)

・農村自然環境整備事業調査

・(十日町北部地区)

・農村活性化住環境整備事業調査(十日町西南部地区)

・農業構造改善事業

・新潟県農林水産業総合振興事業(ふれあいセンター建設ほか)

・新生涯調整推進対策単発事業

・農業後継者結婚促進事業

・林道整備事業

〈活力と創造性のある工業の振興〉

・さもの普及事業

・(さもの総合求評会、さもの着用品運動、さものサミットほか)

・さもの需要開拓事業

・(集散地販売促進、さもの新商品開発)

・情報収集提供事業(全国市場調査)

・企業誘致推進事業

・企業用地の確保

・(工場適地の調査委託、工業団地の整備)

〈活気に満ちた商業の振興〉

・商店街活性化イベント事業

・商業基盤施設整備事業

・(中心商店街拠点施設アーケード整備)

・商業環境改善施設整備事業

・(駐車場、融雪歩道、ポケットパーク整備)

・商店街リフレッシュ事業(街路灯整備)

・雇用の安定と人材の確保

・勤労者福祉サービスセンター

設置、運営事業

豊かな心と 創造性に富む人づくり

〈学校教育の充実〉

・小学校施設整備事業

・(水沢小学校舎・屋内体育館建設ほか)

・中学校施設整備事業

・(グラウンド整備ほか)

・給食施設整備事業

・(中央・水沢小学校給食調理場更新、十中給食施設整備)

・登校拒否対策事業

・国際化・情報化対応事業

・(パソコン整備、外国語指導助手設置)



山間地の水道未普及地域については、簡易水道などを整備するとともに、施設の改良などを含めた統合を行います。

②下水道の整備

公共下水道については、新座・大井田処理分区の事業を推進するとともに、下水処理センターの増設を行います。また、処理水の克雪用水としてのリサイクル利用や、汚泥を処理するため中越地域に広域汚泥焼却処理施設を整備します。

特定環境保全公共下水道は水沢地域と中条地域で、農業集落排水事業は下条地域などで事業を進めます。また、山間地における合併処理浄化槽の設置も推進します。

③ごみ・し尿対策の推進

徹底したごみ分別をすることにより再資源化を推進するとともに、多量排出者と抑制している人との公平負担を図るため、市民の理解を得ながら有料化を検討します。

また、ダイオキシン類などの中間処理施設を整備するとともに、管理型最終処分場の整備計画を作成します。

④火葬場・墓地の整備

周辺の環境に配慮しながら、十日町市・川西町・松代町を対象区域とした広域火葬場を建設します。

墓地については、周辺環境に配慮した秩序ある整備に努めます。

⑤暮らしを守る環境・防災対策の確立

自然環境の大切さを認識してもらいたく、こどもエコクラブの組織化や学習機会を提供します。また、住みよい環境づくり条例に基づき清潔なまちづくりを推

進めます。

資源循環型のまちを目指し、ごみ減量化・資源化協力店の拡大やリサイクル団体を育てるとともに、広域的なりサイクルセンターを建設します。

②治山・治水対策の推進

緑豊かな生活環境の保全・形成を図るため、地すべり防止事業や治山事業を推進するとともに、水資源を多目的に利用するため、治水ダムなどを整備します。

③交通安全・防犯対策の推進

高齢者などに対する交通安全教室を開催するとともに、運転者に対する交通マナーの普及に努めます。また、歩道、ガードレールなど、交通安全施設の整備を進めます。

犯罪のない地域づくりでは、自主防災組織の育成、防犯パトロールの実施、こども110番の家の活用の啓発に努めます。

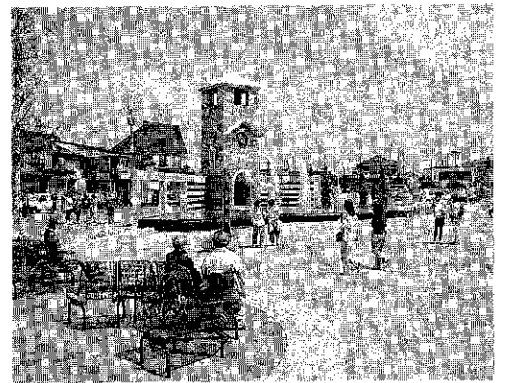
④消防・救急体制の充実

災害時の迅速な対応や予防の充実のため消防組織の強化を図るとともに、消防ポンプ自動車などの消防資機材の整備や防火水槽・消火栓などの設置を推進します。また、高規格救急車導入と救急救命士を養成し、救急・救助活動の向上を図るとともに、医療機関との連携を一層強化した救急医療活動を推進します。

⑤防災対策の推進

災害を未然に防ぐため、地域防災計画に基づいた危険箇所点検整備を行うとともに、震災対策については充実度が低いため、市の地域防災計画の震災対策編を中心に整備を進めます。

住居表示については、市民参加を得ながら趣旨の啓発や効果的な手法について



調査・検討を進め、合意の得られた地域から実施します。

⑥消費生活の充実

消費者意識の高揚を図るため、くらしの巡回講座の開催、消費者協会への支援などを行うとともに、再生製品の購入や過剰包装を求めないなど省資源・省エネルギー意識の高揚に努め、資源循環型社会を目指します。

①安心して暮らせる雪国環境の整備

除雪路線を拡大するとともに、効率的な除雪を行うため、道路構造の改善や冬期以外の利用も考えた多目的な雪捨場を確保します。また、雪道路計画に基づき効率的な歩道除雪を推進するとともに、除雪に適した歩道構造への改善を進めます。

流雪溝の整備については、水源の確保を図りながら整備計画に基づいて推進するとともに、晒川ダムの整備を進めます。また、地下水の適正な揚水に配慮しながら効率的な消雪パイプの整備を行います。

②冬期間の安定した生活確保
屋根雪処理については、克雪住宅に対する各種補助制度や融資制度の活用を促

ほか)

・高等教育機関設立・誘致事業
〈社会教育の充実〉

・生涯学習推進基本計画策定
・公民館活動の推進
・公民館学級、講座などの開催
・博物館活動の推進
・博物館の推進
・博物館展示、子ども博物館事業ほか
・情報館建設事業

・公民館整備事業（冷房設備整備）
・ボランティア活動推進事業
・青少年の地域活動活性化事業
・地域活動指導員の設置
・地域リーダー養成事業

〈芸術・文化の振興〉
・芸術文化活動奨励事業
・音楽・舞台芸術鑑賞会開催、アートのあるまちづくり事業
・芸術文化団体育成・連携事業
・指導者の招へい、地元指導者の育成ほか

・文化財の保護と活用事業
（火焔の都構想）
・文化財の調査研究事業
・文化財の振興
・生涯スポーツの推進
・競技スポーツの向上
・健康・体力づくりの推進
（トレーニング室の充実）
・各種スポーツ施設の整備事業
（陸上競技場トラック改修ほか）

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

〈豊かな生活環境の整備〉
・上下水道施設整備事業
（配水管新設・更新、水源井改修、浄配水施設整備ほか）
・簡易水道等新設事業
・簡易水道施設整備事業
（配水管新設・更新、水源井改修ほか）
・公共下水道事業
（新座・大井田地区ほか）
・特定環境保全公共下水道事業
（水沢地区ほか）
・流域下水汚泥処理事業
・農業集落排水事業（鏡島・下条地区）

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

・安らぎのある
・快適な生活環境づくり

進するとともに、市街地では克雷住宅の集団的整備事業を積極的に導入します。

雪下ろし作業については、民間の建築関係機関の登録制度による組織化を図るとともに、高齢者世帯などを対象にしたボランティア組織づくりに努めます。

③住宅の確保と整備

社会情勢の変化や地域特性に対応した住宅施策を進めるため、住宅マスタープランを策定します。

公営住宅の建替えについては、高齢化社会に対応した住宅団地の整備を図るとともに、中所得者層を対象にした特定優良賃貸住宅の供給を促進します。

一般住宅の整備については、優良宅地を供給するとともに、高齢者などに配慮した住宅整備に対する補助・貸付制度を充実します。

5 健やかでやさしさにあふれた福祉社会づくり

①健康づくりと保健体制の充実

市民一人ひとりの健康意識の啓発を図るとともに、すこやかエコー推進委員や

食生活改善推進委員などと連携しながら、地域ぐるみで健康づくりを推進します。

また、正しい生活習慣を身に付けるため、各年代期に合わせた健康教育や健康相談を充実します。

②地域保健体制の強化

保健・医療機関などとの連携を強化するとともに、健康推進組織や保健婦の活動を充実させ、地域保健体制の強化を図ります。また、健康管理システムの活用と福祉との連携による在宅ケアシステムの構築に努めます。

③予防対策の強化

健全な母性の保護と育成のために、健康相談や乳幼児検診・育児学級などを開催して母子保健の充実を図るとともに、生活習慣病の予防のための啓発普及や各種検診、人間ドックの受診を奨励します。また、精神保健や歯科保健の充実を図るとともに、O-157やエイズなどの感染症対策や献血、アイバンクなどへの協力要請にも努めます。

④医療体制の充実

①地域医療体制の充実
医療費の高騰に対する市民意識の高揚に努め、医療機関の複教受診を抑え医療費の軽減を図るとともに、医療技術者の確保と新設開業を促進します。

また、医療機関や医師会の協力を得ながら病院群輪番制による休日救急診療体制の充実を図るとともに、夜間救急医療体制についても医療機関や医師会との協議を進めます。

②医療施設の充実

医療機関と連携し、市民要望の強い循環器内科、眼科、耳鼻咽喉科の充実と麻

酔科、放射線科、皮膚科、胸部外科などの新設に努めます。また、医療機関の協力を得ながら、専門医師の確保にも努めます。

疾病、負傷などにより身体機能の低下した高齢者の家庭復帰や自立を促すため、中条病院が計画している老人保健施設の整備を支援します。

③国民健康保険事業の推進

住民検診や人間ドックの受診を勧め、健康の維持増進と疾病の早期発見・治療に努めるとともに、医療費の抑制と適正化に努めます。

また、国民健康保険制度に対する理解を深め、納期内納付の徹底、口座振替の奨励、収納率の向上に努めます。

④高齢者福祉の充実

高齢者が生きがいを持って社会に参加できるように、スポーツ活動や文化活動を充実させるとともに、シルバー人材センターの機能充実を図ります。

介護を必要とする高齢者のために、在宅福祉サービスや在宅介護支援センターを充実します。また、施設入所が必要な人のために、特別養護老人ホーム「三好園」の増床やケアハウスなどの整備を進めます。

さらに、高齢化社会に対応した総合的な福祉施設として、保健、医療、福祉が連携したサービスを提供する保健福祉総合センターを建設します。

⑤障害者福祉の充実

障害の発生予防のため健康管理や健康教育を推進するとともに、障害者の生活支援のため、在宅福祉サービスの充実を

- ・合併処理浄化槽整備事業
- ・ごみ焼却施設整備事業
- ・焼却施設のオーバーホール
- ・飛灰中間処理施設整備事業
- ・広域火葬場整備事業
- ・暮らしを守る環境・防災対策の確立
- ・空き缶等有価物集積回収奨励金交付事業
- ・治山事業
- ・地すべり防止事業
- ・交通安全施設整備事業
- ・防護柵・カーブミラー設置ほか
- ・消防水利整備事業
- ・消防水利整備事業
- ・防火栓、防火水槽設置ほか
- ・消防車両整備事業
- ・住居表示（基礎調査ほか）
- ・安心して暮らせる雪国環境の整備
- ・冬期歩行者空間確保事業
- ・（電柱移設、歩道改良ほか）
- ・流雪溝整備事業
- ・晒川ダム建設事業
- ・小型ロータリー除雪機整備事業
- ・克雷住宅普及促進事業
- ・克雷住宅の集団的整備事業
- ・住宅マスタープラン策定事業
- ・市営住宅整備事業（谷内五）
- ・特定優良賃貸住宅建設事業

健やかでやさしさにあふれた福祉社会づくり

①健康づくりと保健体制の充実

- ・日本一の健康都市づくり事業
- （すこやかエコー運動、健康づくりフェア）
- ・健康管理システム導入事業
- ・母子・成人・精神・歯科保健事業
- ・医療体制の充実
- ・休日在宅当番医制事業
- ・病院群輪番制事業
- ・医療施設の充実（診療科の充実ほか）
- ・老人保健施設整備（中条病院）
- ・人間ドック助成事業
- ・人にやさしい生涯福祉の推進
- ・福祉施設整備事業
- ・保健福祉総合センター建設、ケアハウス建設、特別養護老人ホーム拡充ほか
- ・ホームヘルプサービス事業

図ります。

また、健常者と障害者が共に生きる社会を築くため、障害者の社会参加や就業機会の拡大に努めます。

③児童福祉の充実

多様化する保育ニーズに対応するため、乳幼児保育、延長保育など保育内容の充実を図るとともに、市外児童の保育受入れについても検討します。さらに、少子化に対応した保育所の適正配置と定員の見直しを行います。

保護者の就業支援のため、保育所や学校の空き教室など公的施設を利用した放課後児童対策を行います。

④地域福祉の推進

民生児童委員や社会福祉協議会などと連携して地域福祉を推進するとともに、ボランティアの育成と活動の支援を行います。

また、高齢者や障害者が安心して暮らせるように、公共施設の改善や段差解消、福祉教育の推進など、福祉のまちづくりを進めます。

⑤国民年金事業の推進

老後の所得保障として重要な国民年金への加入を促進するとともに、保険料の納入促進、相談体制の充実を図ります。

⑥公的介護保険の推進

高齢化社会を迎え、介護の重要性がますます高まっています。そこで、介護サービス基盤の整備を計画的に進めるため、国が策定する基本方針に基づき、十日町市介護保険事業計画を策定します。また、必要とする介護サービスの充実や施設の整備を推進します。

6 ふれあいが織りなす 交流ネットワークづくり

この章は、基本構想の将来都市像を目指し、さまざまな観光・交流事業を通して地域活性化を図るための施策を盛り込んであります。今回の新長期発展計画で初めて起こした章で、目標とする交流人口3倍増(90万人)達成のための基幹をなす章です。

①魅力ある観光地づくり

観光客を呼び込むためには、十日町らしいまちのイメージを定着させることが重要です。そこで、雪ときものによるまちのイメージの統一を図るとともに、景観ガイドラインの策定や花のあるまちづくりを進めます。

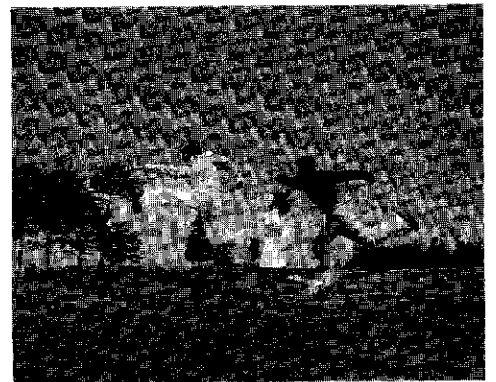
雪まつりをはじめ四季折々のイベントの充実を図るとともに、全国規模の各種イベントを積極的に誘致します。また、新たな観光資源・特産品づくりを進め、名人・達人の登録と活用を行います。

既存観光施設については周遊道路などの整備を進めるとともに、民間活力の導入による施設づくりに努めます。

また、通年観光地を目指して、地域資源を組み合わせた観光ルートの商品化を図るとともに、バス、タクシーによるモデル周遊コースを設定します。

②受入体制の整備

地域を売り出すため、グレードの高いイベントやキャラバンを行うとともに、来訪者への情報サービス向上のためにインフォメーションセンターを設置します。観光協会については、ソフト事業やイ



ンフォメーション、コンベンション機能の充実を努めるとともに、体制強化のため法人化に向けた検討を進めます。

また、観光に関わる団体が連携して受入体制を整えるとともに、ボランティアガイドなど市民ぐるみでホスピタリティの向上を図ります。さらに、越後妻有郷観光協議会などと連携して広域的な観光ルートの設定や宣伝、誘客活動を行います。

③利雪・親雪事業の推進

雪の降らない地域との交流の架け橋として、雪国の行事や遊びを通じた地域間交流、夏場に雪を出前するなど雪の魅力を生かします。また、積極的に雪の産業活用を促進するため、雪利用施設への助成制度を検討するとともに、雪国文化を創造します。

④交流拠点ゾーンの創造

交流推進のためには、市の顔となり市民が誇れる施設の整備が不可欠です。そのため、十日町駅を起点としてクロス10、博物館を結ぶエリアに、体験・学習型の交流拠点ゾーンを整備します。クロス10周辺では、きものを中核とし

- ・(ホームヘルパー)の増員
- ・放課後児童対策事業(学童保育)
- ・児童環境づくり基盤整備事業
- ・(十日町版エンゼルプラン策定)
- ・福祉のまちづくり推進事業
- ・(公共施設の改善、段差解消等)
- ・介護保険事業の推進
- ・(介護保険事業計画の策定ほか)

ふれあいが織りなす 交流ネットワークづくり

〈地域資源を生かした観光の振興〉

- ・観光イベント支援事業
- ・花いつばいまちづくり事業
- ・名人・達人クラブ登録事業
- ・弁天池周辺整備事業
- ・誘客商品開発事業
- ・観光情報発信事業
- ・(インフォメーションセンター)設置ほか
- ・観光協会強化事業
- ・ホスピタリティ醸成事業
- ・(ボランティア)ガイドの育成ほか
- ・(雪)・(食)をテーマにした施設整備
- ・(きもの)・(雪)をテーマにした施設整備
- ・クロス10機能強化事業
- ・妻有郷アートトリエンナーレ事業
- ・(大地の芸術祭)
- ・妻有郷ステキ発見コンテスト事業
- ・妻有郷イメージアップ事業
- ・(リゾート)との連携強化
- ・あてまフォーラム運営事業
- ・ファミリーリゾート推進事業
- ・(研修施設、宿泊施設、芝生広場、遊歩道ほか)

〈交流拠点ゾーンの推進〉

- ・まちづくりをコーディネートする
- ・地域間交流支援事業
- ・コモ市コーナー設置事業
- ・外国人受入体制整備事業
- ・(パンフレット)作成、案内表示の整備

組織の設立

て雪・食をテーマにした施設を建設するとともに、クロス10の機能強化を図ります。また、交流拠点におけるソフト事業の充実を努め、合わせて中心商店街などへの回遊ネットワークと、特色のある道の整備を行います。

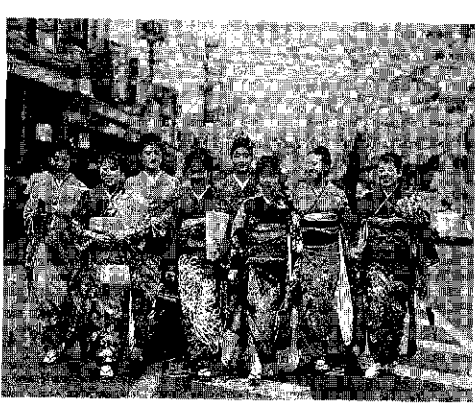
②里創プラン事業の推進

「妻有郷アートネットワーク整備構想」に基づき、十日町広域圏の市町村が連携し、魅力あるステージ整備を行います。

また、地域資源を再構築し、地域への愛着や誇りを醸成するため、ステキ発見コンテストやワークショップ、特色ある沿道修景などのソフト事業を展開します。さらに、メイン事業として、世界のトップアーティストと地域資源が調和した、妻有郷アートトリエンナーレ（大地の芸術祭）を開催します。

③里創プラン事業の活用と連携

①当間高原リゾート・ベルナティオは、市への来訪客増加に向けた絶好の拠点です。イベントの展開や食文化・土産品の開発などを進め、ベルナティオへの誘客促進と市全体への回遊を促進します。



また、ベルナティオは首都圏を中心とした法人企業を会員としていることから、新たな情報発信ルートとして地域情報の提供や誘客宣伝に活用します。

②魅力あるリゾートの形成

ブランドオープンに向け、市民合意を得ながら時代のニーズに合わせた効果的な開発を進めます。また、公共公益施設の誘致やファミリリーリゾート型施設の整備を行います。

①交流ネットワークの推進

①まちづくりをコーディネートする組織の設立

まちづくりのためのシンクタンク機能を有し、まちづくり団体の連携の主体となる「まちづくりをコーディネートする組織」を民間と連携しながら設立し、統一のとれたまちづくり事業の企画・提案や助言・調整などを行います。

②地域間交流の展開

目の高さを同じくした独自性のある地域間交流を促進するため、地域の交流活動を支援します。また、東京事務所などと連携して、U・イターンなど情報の発信の拡大を図ります。さらに「大好き十日町会」の再構築と地域内組織の連携・融合を進めます。

③国際交流の推進

十日町・コモ姉妹都市交流協会の組織強化を図り、青少年派遣事業の再開などに努めるとともに、経済交流の窓口として常設のコモ市コーナーを設置します。

また、異文化と触れ合う場などの設置や通訳の確保に努めるとともに、外国人にやさしいまちの環境整備を進めます。

④情報通信基盤の整備

情報化社会へ迅速に対応するため、先端情報技術の活用として地域情報化を図るための基本ビジョンを策定するとともに、その中核となる情報館の機能充実に努めます。また、インターネットを活用した地域ネットワークの構築や情報発信の強化に努めます。

計画の達成に向けて

①市民参加による市政の推進と男女共同参画社会の形成

①市民参加による市政の推進
市民の積極的な市政への参加を推進します。また、ボランティアによる市民参加と自治組織やまちづくり団体との連携を図ります。

広報・広聴活動においては、高度情報化の進展に対応したマルチメディアの活用や市民と語る日などを推進します。

また、公正で開かれた市政の推進のため、情報公開制度の確立や文書管理システムの導入を検討します。

②男女共同参画社会の形成

男女平等をめぐる意識啓発では、学習機会の充実、リーダーや団体の育成、ネットワーキングを進めます。また、女性の社会参加を進めるため、職場環境の向上、母子保健の充実などに努めます。

女性の政策・方針決定の場への参画では、各種審議会や委員会などへの女性の登用について30%以上を目標にします。さらに、市民と行政が一体になって「とおかまち女性プラン」を策定するとともに、女性センターを開設します。

①効率的な行政運営

組織・機構の簡素化では、行政課題や市民ニーズに迅速に対応できるよう常に組織・機構を見直すとともに、プロジェクトチームの活用を進めます。

事務事業の効率化では、簡素合理化に努めるほか、積極的な外部委託の推進を行います。

行政情報化の推進では、庁内LANの整備、戸籍の電算化、文書管理のシステム化を計画的に進めるとともに、住民票交付システムの開発導入を進めます。

②健全な財政運営

一般財源である市税や地方交付税の伸びが期待できないなか、扶助費や借入金返済など義務的経費の増加や新たな社会資本投資が必要となるため、健全財政を維持する計画的な事業実施が必要です。

収入面では収納率の向上、使用料、手数料、分担金などの受益者負担金の適正化と市債の計画的な発行、基金の充実を図ります。また、支出面では事業の優先度や効率性を勘案した計画的な執行と、経常経費の節減を図ります。

①広域行政の推進

広域圏の中心都市としての役割を認識し、現在進行している里創プランや情報館活用によるネットワーク化、高齢化対策など、構成町村と連携し、ハード・ソフト事業を推進します。

地方分権への対応として、一部事務組合の統合・複合化を進めるとともに、広域連合制度の活用などを検討します。また、市町村合併の取り組みについては、条件が整い次第検討を進めます。

みんな 十日町が大好き

「交流を通し、すてきなふるさとづくり」を目的に平成2年5月に発足し、丸8年が過ぎようとしています。市外に大好き十日町人間（十日町の応援団・ファン）を増やし、交流を進めていくことが十日町の誇りであり財産であると、大好き十日町会のボランティア運営委員は思っています。十日町を離れた皆さんとふるさとをつなぐ季刊誌の発行や物産の発送、交流イベントの開催など、大好き十日町人間を増やすための様々な活動を、平成9年度も行ってきました。

今、私たちの心にあるものは
人を愛する心と人を信じる心
そしてふるさとを想う心
「大好き十日町会」は
その大切な心を絆きずなにして
私たちの未来を
創つくっていききたいのです

「大好き十日町会」のつどい

第7回 転入者 新採用者 Uターン者 のつどい

4/15(水)

3月、4月は一年間を通して、転入・転出が最も多い時期です。このつどいは、縁あって「雪ときものまち」に転入された皆さん、市内の企業・事業所に新採用された皆さん、ふるさとにUターンされた皆さんから一堂に集まっています。昨年は130人が参加しました。PRビデオによる市の概要や情報をお知らせしたり、郷土芸能を見ていただきながら、交流を持ち、一日でも早く十日町市民になっていたかどうかというものです。大好き十日町会の運営委員はエスコート役として、会場のクロス10・大ホールを飛び回っていました。



お江戸で春が待っている 第5回上野公園花見ツアー

9年4/6(日)



下見で訪れた上野公園
桜は満開でした

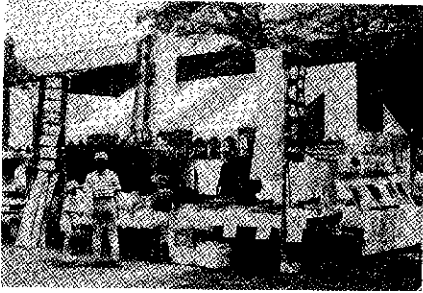
首都圏の会員と市民との交流を目的に開いている花見ツアー。今回で5回目を迎え、地元参加60人、現地集合70人の130人が集いました。当日、上野公園の桜は満開。でも憎い雨空のために池袋のサンシャインシティ（団体待合室）に直行し、室内での交流会になりました。

しかし、そこは「花より団子」。持参した料理、地酒、おにぎりと、ふるさとの味に舌鼓を打ちながら、天神囃子の合唱、カラオケ、抽選会と楽しい時間があっという間に過ぎました。

第1回から振り返ると、雨、快晴、雪、快晴、雨と一年おきの天候の巡り合わせ。今年・第6回の春は必ずや快晴になると思われます。参加したことのない皆さん、ぜひご参加ください。

5/31(土)・6/1(日) 第14回

森林の市



地方と都会の人たちとの交流を図る目的で昭和159年から毎年開かれている林野庁主催の行事で、参加も全国各地からです。

会場は東京・代々木公園。雪まつりをはじめとした観光宣伝。また、そばや地酒、みそ漬、山菜など、十日町の特産を展示販売し、十日町の持っている魅力を大いにPRしてきました。



5/2(金)・3(土)

ふるさと 春の十日町山菜ミニア



東京駅発、上越新幹線で越後湯沢駅へ。真新しい列車で十日町駅へ。「ほくほく線」開通による新企画事業です。

「塩之又山菜まつり」で自然の恵みの山菜に舌鼓、残雪と新緑の中での山菜採り。翌日は当間高原リゾート、星と森の詩美術館を見学。午後からは「きものまつり」でにぎわう、きもの街を思う存分に満喫していただきました。「本当に久しぶりの山遊び。懐かしく、良い思い出になりました」と、参加者20人の皆さんからいただいたメッセージです。



「大好き夏まつり」と「克雪フェア」をドッキングさせた真

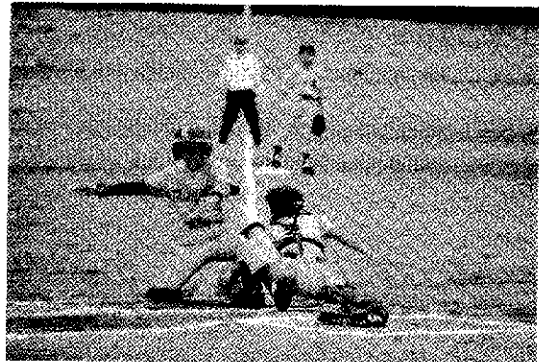
大好き信濃川 SNOWS WATERFESTIVAL '97

8/9(土)・10(日)

夏の一大イベントで、会場は妻有大橋下の信濃川河川敷です。カヌーでの川下りやニジマスのつかみ取り、雪上宝探し、ペットボトルロケット飛ばし、ミニSLコーナー、しゃぼん玉遊びなど、楽しい遊びがまさにてんこもり。また、母なる信濃川を考える「信濃川の清流を求めて」と題したシンポジウムが行われました。

雪に触れたり、川と遊んだり、昔から生活をともししてきた信濃川を考えたります、暑い夏の2日間でした。

第7回 少年野球交流大会



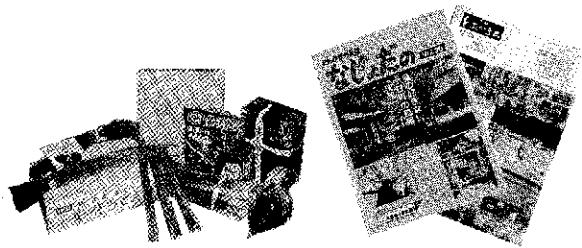
少年野球を通して地域間交流を進めることを目的とした大会です。市内から4チーム、県内・県外から各3チームの計10チームが参加し、サンスポーツランドと笹山野球場で気迫に満ちた好ゲームが見られました。

決勝はともに県外チーム。熱戦の末、泉台ジュニアA（長野県飯山市）が優勝しました。

大好き十日町会のラジオ企画コマーシャルで雪まつりを関東地区にPR!

「各地から雪まつりの話題が聞こえてくる季節ですが、そもそも雪まつり発祥の地をご存知ですか？実は新潟県十日町市なんです…」皆さんもよく知っている若山弦蔵の魅力タップリの声が関東一円に流れます。

●TBSラジオ／1～2月、80秒、4回放送



ふるさと便

5月には物産会員(64人)にふるさとの味覚をお届けしました。

季刊誌「なじよだの」市報とおかまち

十日町の情報を定期的にお届けしています。

よみがえ いま甦る、太古の息吹

—— 平成9年度の遺跡発掘調査 ——

十日町市教育委員会では、今年度市内9遺跡で発掘調査を行いました。それらは、県営ほ場整備事業、情報館建設事業、農道建設事業、リゾート開発事業などに伴う事前調査です。

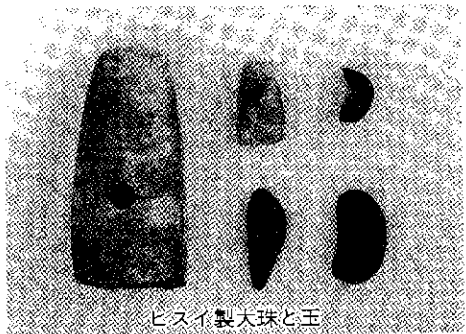
不順な天候の中、50人以上の方々によって調査作業を行い、その結果、貴重な遺物や遺構が数多く発見されました。代表的な遺跡を紹介します。



寿久保遺跡

寿久保遺跡(下条貝ノ川地区)

は国道117号の西約100mに位置しています。県営ほ場整備事業下組工区の施工に先立って4月中旬に着手し11月初めまでの約7か月間にわたり、約6200平方メートルの範囲を調査しました。



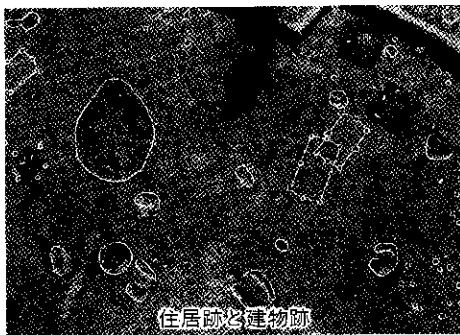
ヒスイ製大珠と玉

その結果、総重量で10トンを超える縄文土器や石器などが出土し、住居跡のほか建物跡、礫群などの遺構が数多く見つかりました。

土器は、今から4千年ほど前の縄文時代中期の後半から後期初めころのものが大部分で、土製のフタや注口土器が多いのが特徴です。

石器は、石鏃、石槍、石匙、打製石斧、磨製石斧、石錘、三脚石器、石皿、凹石、たたき石、磨石、石核など多種多様です。中でも、網におもり石としてぶらさげたと考えられる石錘が多出していることは、その当時、盛んに川漁が行われたことを物語っているのかもしれない。

このほか、三角形土版、土偶、ヒスイ製の玉、玉(写真)など祀りに関わると思われる珍しい遺物も見つかっています。

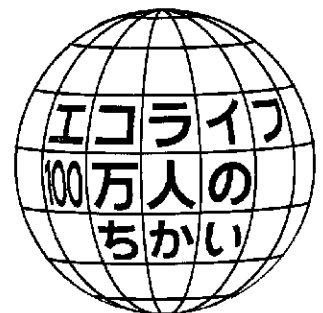


住居跡と建物跡

なお、大珠は70センチほど離れた出土した2つのかけらが見事に接合しました。4千年の時を超えて実現したこの快挙に、大きな拍手を送りたいと思います。遺構では、竪穴住居跡が7、8軒、掘立柱建物跡が7、8棟のほか、石組炉、フラスコ状土坑などが発見されています。写真左寄りの住居跡は、炭化材が床付近に密集して出土していることから、火災で焼失した家屋と推定されます。市内はもちろん県内でも類例が少なく、貴重な発見です。

寿久保遺跡は、ヒスイなど希少価値の高いものを有しているばかりでなく、ムラの中に計画的に集会所や倉庫群、貯蔵穴群などを設けて食糧管理をするような高度な技術と組織をもった人たちが住む大きな集落であったと考えられます。

一人ひとりが集まって 地球温暖化を防止しよう



「エコライフ100万人の誓い」とは地球の温暖化を防ぐため、あなたが日常生活で行うことを誓い、行動していく仕組みです。お友達やご家族をお誘い合わせの上ご参加ください。一人ひとりの行動の効果は小さくても、たくさんの方が実践すれば環境にやさしい世の中になります。

「エコライフ100万人の誓い」参加方法

左記の「わたしも誓います」から、あなたの実践する誓いを選び、市民生活課生活環境係(☎57-3111内線157-158)までお申込みください。
■応募期限：平成10年1月30日(金)

わたしも誓います

1. レジ袋やブックカバーを断り、自分の買い物袋やカバンなどを利用する。
2. 缶、ビン、スチロールトレイなどは分別し、リサイクルする。
3. 冷暖房の温度設定を夏は28度以上、冬は20度以下にする。
4. 蛍光灯や電気機器はこまめに消し、使わない時には主電源を切り、コンセントも抜く。
5. 近くの買い物などには歩くか自転車で行き、休日の外出には公共交通機関を使う。
6. 洗面や歯磨きをするときなどは、こまめに水を止める。
7. 食器洗いなどの給湯の温度は冷たく感じないギリギリの低めの温度に設定する。
8. 日用雑貨や台所用品などにはエコマークのついた商品を購入する。
9. 食材をムダなく使い、省エネを心がけて調理するエコクッキングを行う。
10. 環境家計簿をつけて、環境にやさしい日常生活となっているかチェックする。
11. 人を待つ時や荷物の積みおろしをする時は、自動車のエンジンを切る。
12. 3階程度の昇り降りはエレベーターを使わず、階段を使う。



原田B遺跡

原田B遺跡(中条上原新町地区)は、旭ヶ丘団地との間の田畑地帯にあり、遺跡の北側には才明寺川が流れています。県営ほ場整備事業上之島工区の施工に先立って、5月下旬から約4か月間にわたり、約2200平方メートルの範囲を調査しました。

その結果、縄文土器や石器などの遺物や、住居跡、土坑などの遺構が見つかりました。

土器は、その形や文様などから約4千年前の縄文時代後期の前半のものが中心です。石器は石鏃、石槍、打製石斧、磨製石斧、石皿、凹石、浮子などです。遺構では、竪穴住居跡が7軒、石組炉1基、フラスコ状土坑3基などが発見されています。土坑の中からは、写真のようにほ



発見された住居跡など



土坑内で発見された土器

ぼ完形の土器が出土しました。近くからクリの炭化物が見つかるので、木の実などを貯蔵した穴だろうと思われれます。原田B遺跡で見つかった遺物の多くは、才明寺川を少し遡った場所にある笹山遺跡の出土品と似ています。当時、2つのムラが親しい関係を保ちながら存在していた可能性があります。

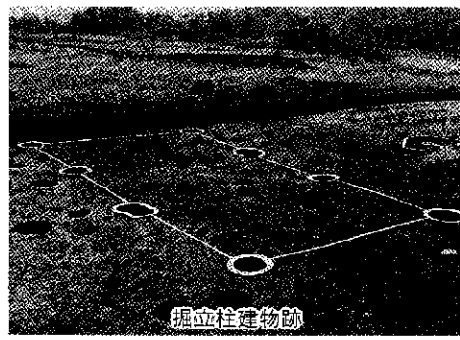


春山遺跡

春山遺跡(下条水口地区)は、国道117号の西約300メートルに位置しています。県営ほ場整備事業下組工区の施工に先立って、4月中旬から約4か月間にわたり、2750平方メートルの範囲を調査しました。

陶磁器類などの遺跡が出土したほか、掘立柱建物跡2棟、井戸跡2基などの遺構が見つかり

ました。また、少量ながら約6千年前の縄文時代前期の前半の遺物も出土しています。これも重要な発見です。



掘立柱建物跡



今後の

発掘調査

平成10年度は、下条、中条、十日町、川治の4つの地区で7〜8遺跡の発掘調査が予定されています。これらの調査によって、太古の人々の暮らしがより明らかになるだろうと期待しています。これまで、ご支援いただきました多くの方々には感謝申し上げます。今後ともご協力のほど、よろしくお願いたします。

「新潟・香港文化交流98」

参加者・展示写真募集

新潟・香港文化交流98実行委員会では昨年に続き香港市民との文化交流事業を行います。事業内容は(1)新潟の伝統芸能上演(2)写真、染め物等展示(3)市民交流(ゆかたパーティーほか)(4)新潟の観光PRほか多彩な交流イベントを計画しています。ついでには本交流イベントの参加者と展示写真を募集します。

〈展示写真募集〉

風景、産業、まつり、人物をはじめ香港の人々に伝えたい新潟の今を写した写真を募集中。

■参加者募集
 ■募集人数・50人 ■期間・5月1日(金)〜5日(火) ■費用・5日間一人163,000円程度 ■申込先・JTBラポルトトラベルセンター(本町2-57-5125) ■主催・新潟・香港文化交流98実行委員会(事務局 57-0316)

■応募条件・①未発表の自作品(一人何点でも可、応募作品は返却しません) ②作品の裏に住所、氏名、年齢、電話番号、画題、データを記入した票(自作可)を貼付③入賞作品の著作権は主催者側に帰属します。 ■送り先・〒948-0031市内山本町3-920-1 新潟・香港文化交流98実行委員会事務局またはカメラショップユザワ店頭へ。

成人式を5月3日に行います

平成10年度の成人式を5月3日(日)憲法記念日に行います。市内に住民登録している該当者には2月中旬に案内文書を郵送します。また、市外に転出していて十日町市成人式に参加を希望する方は公民館本館(学校町1-57-5011)または各地区館へご連絡ください。

■日時・5月3日(日)憲法記念日、11時から12時30分(予定)

■会場・クロス10(本町6) ■該当者・昭和52年4月2日〜53年4月1日生まれの人 ■その他
 ①記念文集「二十歳の記録」の原稿を募集します。原稿用紙2〜4枚程度。締め切りは3月20日②成人式の内容に関するご意見・要望を社会教育課(公民館本館内・FAX 57-5010)にお寄せください。

みんな、いきいき。

サークル交流録

PART 82

一度聴いてください、
私たちのコンサート。

●Allegro (アレグロ)●

このコーナーでは、登場していただくサークルを募集しています。
問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111内線213へ。

アレグロはピアノ、フルート、歌と、音楽大好き人間5人が、それぞれの特技を生かしてコンサートをやろうと集まったグループです。まあ何とずうずうしい心臓に毛がはえた人種だろうと思われるでしょうね…いえいえ違います。日ごろ音楽を勉強して遅々として進まない中、人前で恥をかいて演奏するのが上達の一番の近道だと気付いたのです。来てくださるお客様の胸を借りるのですから、もちろんコンサートは無料です。曲目も私たちの実力の範囲内ですので難しい曲はできません。だれでも知っている、そして一緒に口ずさめる曲を多く取り入れ、演奏する方も聴いてくれる人たちも一緒に楽しめる



記念の第1回コンサート

かいて演奏するのが上達の一番の近道だと気付いたのです。来てくださるお客様の胸を借りるのですから、もちろんコンサートは無料です。曲目も私たちの実力の範囲内ですので難しい曲はできません。だれでも知っている、そして一緒に口ずさめる曲を多く取り入れ、演奏する方も聴いてくれる人たちも一緒に楽しめる



私たちが音楽大好き5人組みです

コンサートを目指しています。

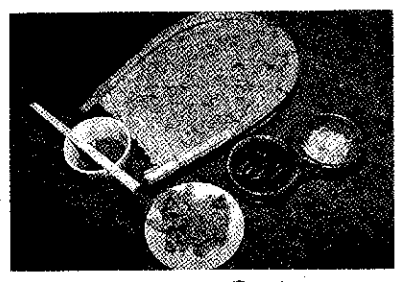
ピアノと歌のメンバーは、オペラ歌手・当重茜さんのレッスンの中で知り合いました。アレグロという名前の由来は、イタリア語で「陽気に、明るく」という意味です。昔は音楽用語としても、楽しい曲風を表していたそうです。名付け親は、もちろん当重さんです。

昨年の12月20日、公民館で第1回目のコンサートを開きました。ソロ、デュオ、トリオ、クワルテットなど、ソプラノ、バリトン、フルート、ピアノでいろいろな組み合わせを楽しみました。次回のコンサートは市報に掲載させていただきますので、興味のある人はぜひお出かけください。1回目を開くまでに多くの方々の協力と励ましがありました。また、今回お出でくださった方々ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。皆さんのお陰で、私たちは新しいステップを踏み出すことができました。各種問い合わせは内山道子 (☎57-4779) へ。

MENU ④

新そば

- 材料
- そば粉…1kg
 - 小麦粉(強力粉)…50g
 - 布海苔…40g
 - 水…600cc



今年のそば粉の収穫は100kg。東京に嫁いだ娘さん(ご主人(工業高校の先生)の協力で作った挽肉の機械を改造した特注品)をねて、切る(一石二鳥の機械)で、いとも簡単においしいそばを作り上げます。この日も1kgのそばを30分ほどで作ってくれました。添えた天ぷらは、自家製の塩漬けにしていたマイタケです。

①布海苔、水、銅板(布海苔を真っ青の色にするため)を圧力釜(布海苔が焦げ付かず、きれいに溶ける)に入れて煮る。最初は強火、煮立って湯気が出てきたら、中火にして8分煮る。

②そば粉・小麦粉と布海苔を混ぜ合わせる(5分ほど)。

③棒状に丸めて機械に2回通して、ね上げる。仕上げの3回目、機械から切り出されるそばが、ばらけるようにフライヤーを当てながら切る。1・8mmの丸さのそばの出来上がり。



齊木喜男さん
(北鐘坂3 ☎52-4770)

日本人の食文化「そば」を大切にしたいとの思いで、6年ほど前から作り始めました。

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111内線213へ。

本気の本音

姉から第8・弟から姉へ

No. 22

「弟」 二人とも小学校のころから天理教の保育園で卓球をやっていたので、中学になってからも部活は卓球部なんです。千寿子に勉強を教えてやるんだけど、時々真面目に聞かないんですよ。それで喧嘩になることがあるんです。せつかく教えてやっているんだから、ちゃんと聞いてもらわなくっちゃ困ります。

「生まれた時は保育園、ただ大きくなってもらえればと思っていたんですが、今になるとあれもこれも欲が白て」と話すお母さん(樋口ゆみ子さん・土市3) 水沢中一年になった千寿子さんと大悟くんを温かく見守ります。

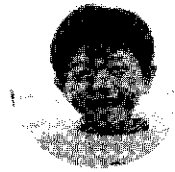
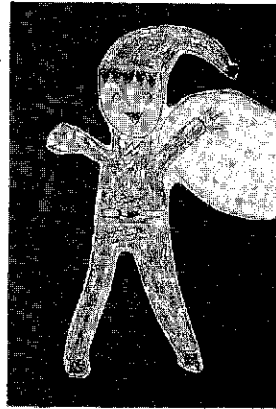


このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人 事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

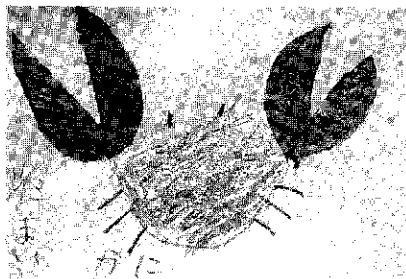
子供画廊

じょうずに描けたね!!

川治 保育所 ①64

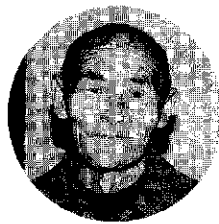


遠田有平くん (5歳)



稲田真唯ちゃん (6歳)

私は3人兄弟の末っ子、ただ一人の男子として福崎家に生まれました。父を2歳で亡くし、その後母が女手一つで私たち兄弟を育ててくれたのです。麻畑小学校を経て川治高等小学校卒業の後、私は家で農業に従事していました。その後昭和12年、22歳の年に高田の独立山砲第一連隊に入隊しました。通常は入隊して3か月間の訓練期間が終わると転属命令が下り、北方へ南方へと送り出されるのですが、私は連隊の補充隊に所属し、新兵や軍用馬を戦地に送り出す立場にありました。3か月間の訓練を終えた新兵それぞれに封筒を渡し、彼らの髪の毛や爪をこの中に入れてお返し、引き換えに白いひもにくくり付けた認識票を配るのです。認識票とは死んでもそれが、だれの



その昔
そして今

福崎正作さん (田麦) 79歳

死骸かを認識できる小さな板です。認識票を渡され戦地に向かった彼らの顔は今も忘れられません。このほか主な任務に軍馬の管理がありました。常時460頭いる雄馬の蹄鉄を1か月ごとに換え、一頭一頭の世話をしました。13・14年には馬の動員令が出され、夜業で一度に600頭もの管理をしました。私は高田の連隊を3年で除隊した後、家に戻って再び農業に従事していました。招集令状がいつ来るかと、落ち着かない日々が続いたのです。しかしその後にも招集されることなく、終戦を迎えました。平和な時代に、私の知っている田麦の記憶を後世に残せないかと思ひ、語りべとなりいくつかの郷土史を作りました。豊かな時代、若い世代に我々の世代の話は通じにくいかもしれませんが、これが自分の残せるせめてもの遺産だと思っています。

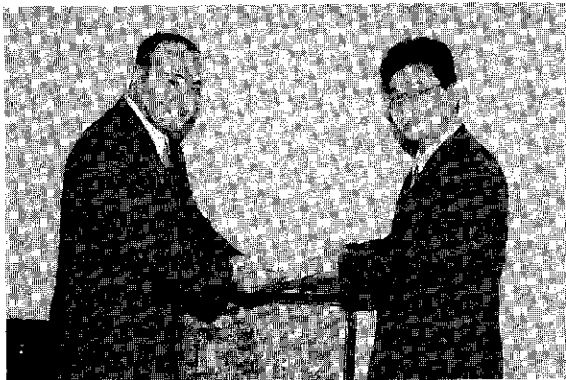
このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人 事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

十日町市博物館友の会が 喜びの受賞

第8回妻有文化賞授賞式・祝賀会が12月20日(土)、ラポート十日町で開催されました。今回の受賞は「十日町市博物館友の会」。友の会は会員数、活動内容とも全国でもトップレベルの会として関係者から高く評価されています。特に今年には「妻有のいしぶみ」の刊行に代表されるように、各研究グループ活動に一層の充実ぶりが目立ち、これらの評価が今回の受賞につながったものです。

また、「妻有文化賞」は平成22年を第1回として第10回まで、東京在住の地域出身者で郷土文化の振興を願う有志からなる「山鬼の会」からの出資により運営されています。

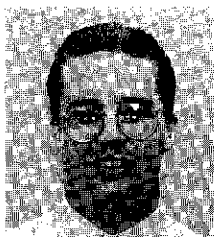
第8回妻有文化賞



バンクへの登録に 大勢の方々の協力を

新川屋建設工業(株)では、住宅内覧会の会場で実施したチャリティイベント「パザールの収益金を『にいがた・骨髄バンクを育てる会』に寄付しました。平成9年11月末現在、全国で89,100人、県内で1,733人が骨髄バンクに登録しています。しかし、登録場所が少ないなどの問題で登録数は伸び悩んでいます。また、骨髄提供には4〜5日の入院が必要とされることも障害のようです。現在では入院に必要な休暇制度が官公庁や一部の企業で導入されていますが、まだまだ普及率は低い現状です。提供者だけではなく、家族や企業の理解と協力を必要とする骨髄バンク、大勢の方々のご協力をお願いします。

骨髄バンクを育てる会



ALTERNATIVES

Aaron Peters
エアロン・ピーターズ

市内中学校英語指導助手。
アメリカ ペンシルバニア州アレンタウン出身。

Well, it's winter time again, and that means one thing to most ALT's—travel! As some of you may or may not know, Tokamachi's other ALT's, Earl and Thao, have already gone away. I, myself, am leaving for the Philippines next week. It's not that I don't like winter, but I don't like cold. Last year my trip to Thailand was a great break from the bitter Niigata weather. When I come back, I'm sure I'll be very excited for snow-boarding and hot sake, but for now, I'll be very much looking forward to sitting on a beach and drinking cold beer. I will also be staying with Colin Crosby, who you might remember from 2 years ago. See you in January!

さあ、また冬がやって来ました。多くのALTにとってそれはあることを意味する時期、つまり旅行シーズンです。もう知っている人もいるかもしれませんが、十日町市のALTアールとタオはすでに出発し、私も来週にはフィリピンに出かける予定です。冬が嫌いというわけではないのですが、寒いのは苦手です。去年のタイ旅行は、厳しい新潟の冬からしばし離れての、とてもすばらしい休暇となりました。旅行から戻ればスノーボードや熱燗の酒などの楽しみがありますが、今はビーチに座って冷たいビールを飲むのがすごく待ち遠しいです。2年前のことで覚えている人もいらっしゃるかもしれませんが、コリン・クロスビー(前ALT)と一緒に旅行します。また1月にお会いしましょう。



おまちしています
おじゃまします

暖和室

2月は26日(木)です

時間 午後7時～9時
(先着2組、1組50分)

会場 市長室

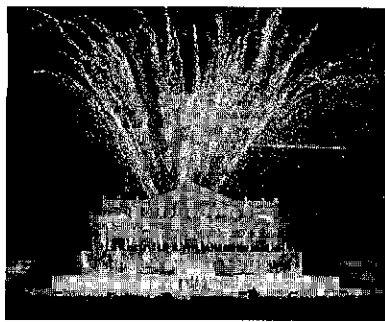
申し込み 1月26日(月)までに企画人事課広報広聴係へ。

※市長が皆さんの所へ出かけて話し合う「おじゃまします暖和室」は随時受け付けています。

ゆずります ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係)へ

品名	規格	希望価格
立オッコ(樹木)4本	樹齢50年 高さ2~2.4m 幹回り23~35cm	150~18万円 移植費用は 希望者負担
アルティックスキー一式	中学生用 身長157cm靴25cm	相談で
バイク	スクーター 50cc	//
除雪機	手押し用 2冬使用	2万円
和服用帯 (未使用2本)	①赤地に柄 ②銀地に花柄	1本千円
ウォークマン	録音再生のMD メーカー問わず	1万円位
チャイルドシート		無料
小型液晶テレビ	携帯用 メーカー問わず	相談で
ルームランナー		//
テーブル・椅子セット	6人掛け用	//
パン焼き器	家庭用	5千円以内 相談で
ぶら下がり健康器	2台	無料
事務用椅子	キヤスター付き 5~10脚	相談で



◆臓器移植ドナーカード配備しました
「臓器の移植に関する法律」が昨年10月16日から施行され、施行前までの腎臓及び角膜移植に加えて、心臓、肺、肝臓などについても移植

◆平成10年度第1学期放送大学学生募集
募集 募集する学生の種類 ①選科履修生(1年間在学する学生、入学科6千円) ②科目履修生(6か月間在学する学生、入学科4千円) ※授業料は1単位あたり4千円 願書受付期間 2月15日(日)まで 問合せ 放送大学新潟地域学習センター(☎025-228-2651)へ。

◆10日町がテレビ放映されます
①NHK総合テレビ「小さな旅」 放送日 1月17日(土)午後6時10分～6時40分、18日(日)午前8時～8時30分 内容 市内鉢集落の初冬の生活 ②NHK総合テレビ「なぞ解き歳時記」 放送日 1月13日(火)午前10時

◆10日町がテレビ放映されます
①NHK総合テレビ「小さな旅」 放送日 1月17日(土)午後6時10分～6時40分、18日(日)午前8時～8時30分 内容 市内鉢集落の初冬の生活 ②NHK総合テレビ「なぞ解き歳時記」 放送日 1月13日(火)午前10時

◆平成10年度第1学期放送大学学生募集
募集 募集する学生の種類 ①選科履修生(1年間在学する学生、入学科6千円) ②科目履修生(6か月間在学する学生、入学科4千円) ※授業料は1単位あたり4千円 願書受付期間 2月15日(日)まで 問合せ 放送大学新潟地域学習センター(☎025-228-2651)へ。

◆10日町がテレビ放映されます
①NHK総合テレビ「小さな旅」 放送日 1月17日(土)午後6時10分～6時40分、18日(日)午前8時～8時30分 内容 市内鉢集落の初冬の生活 ②NHK総合テレビ「なぞ解き歳時記」 放送日 1月13日(火)午前10時

◆10日町がテレビ放映されます
①NHK総合テレビ「小さな旅」 放送日 1月17日(土)午後6時10分～6時40分、18日(日)午前8時～8時30分 内容 市内鉢集落の初冬の生活 ②NHK総合テレビ「なぞ解き歳時記」 放送日 1月13日(火)午前10時



加しませんか

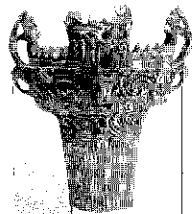
親子につたえる
体験学習
ワンタフルバード
ウォッチング(佐藤)

45分～10時55分 ③フジテレビ系(NST新潟総合テレビ)ときめき2泊3日 ④放送日 1月19日(日)午後7時～7時54分 内容 10日町の食(そば、コシヒカリ)の紹介 リポーター 山本太郎、斎藤慶子

スポーツ・レクリエーション
◆今年4年に一度の市民体育大会の年です 大会は9月6日(日)開催を予定しています
①トレーニング&フィットネス第3期開始 ※会場 問合せは、総合体育館(☎52-4377)へ。
②エアロビクス教室(昼の部) 日 時 1月20日(火)～3月3日(火)までの第4火曜日を除く毎週火曜日午前9時30分
③エアロビクス教室(夜の部) 日 時 1月22日(木)～3月5日(木)までの毎週木曜日午後7時30分
④ヘルスアップ教室 日 時 1月21日(水)～3月4日(水)までの毎週水曜日午後7時30分
⑤ソフトバレーボール教室 日 時 1月21日(水)～3月4日(水)まで毎週水曜日午後7時30分

除雪機の 休日緊急修理店

1月15日(祝)	大島機械 (☎52-7292)
18日(日)	新潟イセキ販売 (☎52-6034)
25日(日)	新潟鴻ヶボタ (☎50-1121)
2月1日(日)	斎藤農機 (☎58-3794)
8日(日)	長野工機 (☎52-5245)
11日(祝)	柿片桐真蔵商店 (☎57-0003)
15日(日)	柳電機商会 (☎52-2769)
22日(日)	柿ヤンマー農機新潟 (☎55-2317)
3月1日(日)	金崎農機 (☎57-4640)



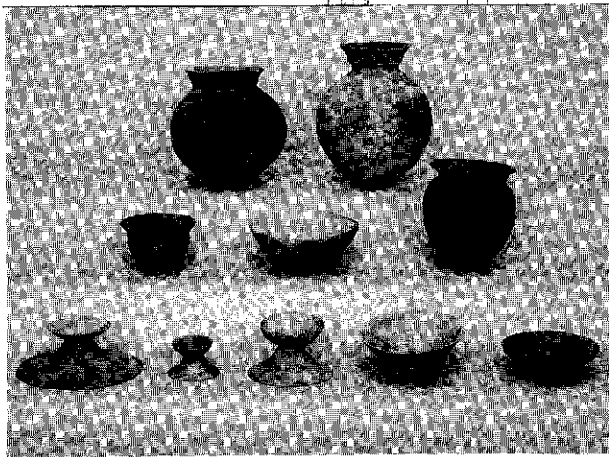
十日町市史を読む

古代のムラ

(1)

遺物誌

10



柳木田遺跡出土の土師器

今から千四百年から千七百年前は、全国各地でさまざまな古墳がつくられていたので、古墳時代と呼ばれています。しかし、市内をはじめとして妻有と呼ばれる地域には、古墳は発見されていません。

牧勝の観音さまの下、入間川と信濃川の合流点のすぐ上にあります。昔の人にとっては、川沿いの低湿地が稲作の適地で暮らしやすい場所であつたらしく、縄文時代後期、弥生時代中期、古墳時代前期、奈良時代、平安時代、室町時代の遺物や住居跡が発見されています。四千年前から五百年前まで、およそ三千年間にわたって何回もムラが営まれたわけです。

ムラが連続して営まれないのは、信濃川や入間川の洪水のためかも知れません。住居跡のなかに欠けたものもあるからです。そのためムラ全体の規模は分かりません。

古墳時代になると、いつそうさまざまな土器がつけられるようになりまし。写真は柳木田遺跡から出土した土師器です。土師器は、弥生時代の土器の系統で、比較的低い温度で焼かれた柔らかな土器です。

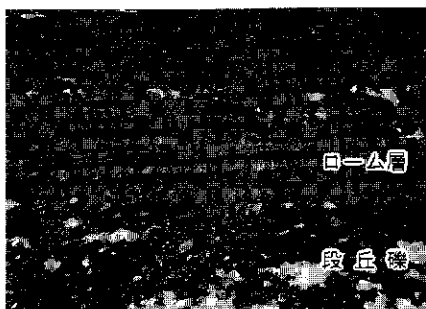
上段の二つは壺。中段の左二つは鉢、右は甕。下段の左三つは上に底の丸い壺などを載せる器台。右の二つは杯(碗)です。

(通史編1 古代の妻有)

とおがまち 自然

10

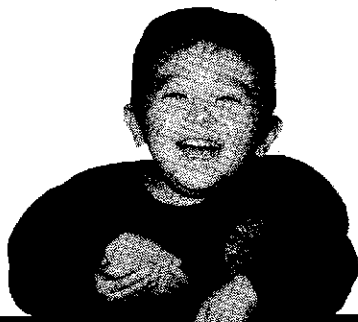
ローム層(火山灰)



暖冬で過ごしやすく、注意深く見渡すと気のはやいフキノトウが顔を出しています。そんな晴れた日に高台から見渡すと、信濃川の両側に階段状に河岸段丘(成因を明示する場合は河成段丘)が発達しているのがよく分かります。平らな面を段丘面、急な段丘崖の崖を段丘崖と言います。これはかつての信濃川の堆積作用と侵食作用で造られた地形で、一般に高い段丘面ほど形成期が古い。十日町では上の珠川の面から下の姿の面まで全体で9段におよんでいます。このうち市街地より上の段丘では段丘崖に段丘礫だけでなく、その上に褐色で粘土質のローム(写真)も見られます。この土を茶碗に少し入れ、水でといて濁り水を流し、虫めがねで見ると白色の軽石や火山ガラス等が見えます。この特徴から火山であることが分かります。河岸段丘が形づくられた時代は、比較的近いところで火山活動のあった時代でもあります。

Baby

まのこ 22 すくやちちゃん



庭野 慎吾ちゃん 平成7年8月11日生まれ 厚志

慎吾くんはメガレンジャーとウルトラマンが大のお気に入り。ひとつ年上の果菜お姉ちゃんとは大井田保育園のりす組でいっしょなんだよ。昨年5月には弟の侖くんが生まれたんだ。ぼくはお兄ちゃんだから亮人を守らなきゃ。弟のおしめやおしゃぶりをもつてくるのも僕の役目さ。だけど寝る時はお母さんに甘えちゃうんだよ。

十日町市民の動き

(12月末日現在)

■ 人	□	44,916人 (前月比 +21)
	男	22,067人 (" + 2)
	女	22,849人 (" +19)
■ 世帯数		12,938 (前月比 +14)

ホットひと息 編集*集*室

昨年京都で国際会議が行われましたが、1998年は、ちよつとおおげさにいえば、私たちにとって地球温暖化防止元年だと思えます。経済大国と言われる日本ですが、国民の地球環境保護に対する意識はまだ低いのが現状です。例えば消費者大国と言われるアメリカですが、スーパーをのぞいてみるとかなり様子が違ってきます。消費者の手にはビニールの買物袋は見られず、自分で袋や箱を用意しています。そうでない人は、レジで1枚5〜10円の袋をかうことになりまし。野菜は規格にはらつきがあり、昔ながらの量り売りで、スチロール製のトレイは使われていません。空き缶は1個5〜10円でスーパーが引き取ってくれるので、路上にはまず落ちていません。何十年か前までは日本のこの家庭にもあつた買物袋(この文化を見直してみるのもいいですね。